

高気圧酸素治療 装置のご案内

高気圧酸素治療の効果って？

- 体内（血液中）の酸素量を増加させ、生体内の低酸素症を改善します。がん細胞内の低酸素状態を改善し、「抗がん剤の増感効果」を発揮
- 酸素の抗菌作用を利用し、細菌の発育を阻害します。
- 生体内に出来てしまった気体を圧縮し再溶解することにより、末梢循環を改善し組織の浮腫を軽減します。
- 上記、その他作用の複合により、創傷治癒の促進効果など様々な効果がみられます。

滋賀県東近江市五智町255番

地域医療連携室



独立行政法人
国立病院機構

東近江総合医療センター

TEL:0748-22-3111 FAX:0748-22-5626



保険適応疾患について

- I. 減圧症又は空気塞栓（発症1ヶ月以内、一連につき7回を限度とする）
- II. その他のもの
 1. 一連につき10回を限度とするもの
 - ア)急性一酸化酸素中毒その他のガス中毒（間歇型を含む）
 - イ)重症軟部組織感染症（ガス壊疽、壊死性筋膜炎）又は頭蓋内膿瘍
 - ウ)急性末梢血管障害
 - ・重症の熱傷又は凍傷
 - ・広汎挫傷又は中程度以上の血管断裂を伴う末梢血管障害
 - ・コンパートメント症候群又は圧挫症候群
 - エ)脳梗塞
 - オ)重症頭部外傷後若しくは開頭術後の意識障害又は脳浮腫
 - カ)重症の低酸素脳症
 - キ)腸閉塞
 2. 一連につき30回を限度とするもの
 - ア)網膜動脈閉塞症
 - イ)突発性難聴
 - ウ)放射線又は抗癌剤治療と併用される悪性腫瘍
 - エ)難治性潰瘍を伴う末しょう循環障害（褥瘡などの難治性潰瘍含む）
 - オ)皮膚移植
 - カ)脊髄神経疾患
 - キ)骨髄炎又は放射線障害（直腸出血や膀胱出血など）